

飯田のふるい振盪機 ES-65型

特許出願中

弊社は、標準ふるい、ふるい振盪機の専門メーカーとして40余年に亘る長年月の間、たゆまぬ研鑽を続けて参りました。その卓越せる技術と多年の経験とによって生産した振盪機の内、代表的な二機種をここに紹介すると共に自信を以てお励めいたします。

概要 ●

本機は弊社がロータップ型の姉妹品として開発した小型の高性能ふるい振盪機です。従来は75 ϕ 等の様な小さなふるいを使用しての試料分析はほとんど人の手にたよって来たのが現状です。その分野の方々に、より一層正確なデータを寄せて頂き作業の能率向上と貴社製品開発の一助にでもなればと願って開発しましたのが本機でありまして、性能等においても姉妹品であるロータップ型に劣らない優れた能力を発揮致します。

仕様 ●

- ・電動機 0.2 KW
- ・回転数 60Hz 230 r.p.m 50Hz 190 r.p.m
- ・衝撃数 60Hz 130 r.p.m 50Hz 108 r.p.m
- ・容積 幅370×奥行270×高さ550 ϕ
- ・重量 30kg
- ・使用出来るふるいのサイズと一度に使用出来るふるいの最高個数

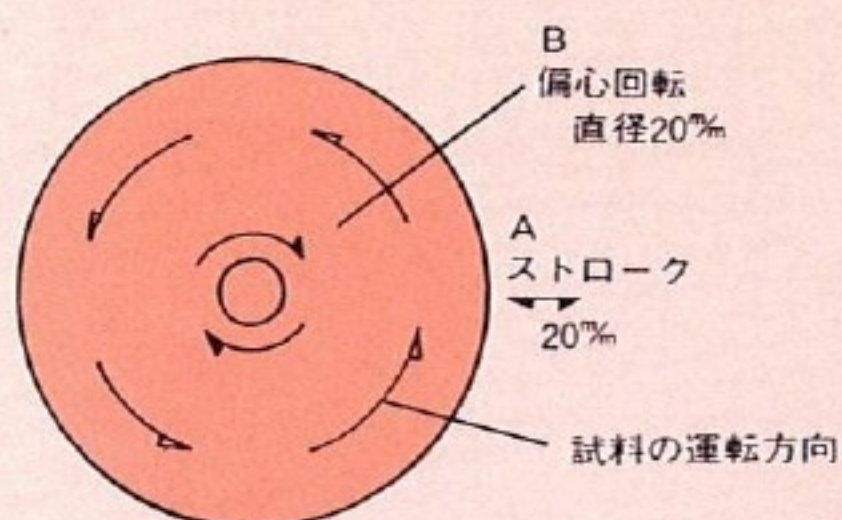
内径150 ϕ (又は152 ϕ)×深さ45 ϕ	}
内径100 ϕ ×深さ43 ϕ	
5種と蓋及受器計6段	
内径75 ϕ ×深さ20 ϕ	}
10種と蓋及受器計11段	

特長 ●

1. ロータップ型の運動状態を応用して居りますので効率が高い。
2. 最小内径75 ϕ のふるいまで使用出来ます。
3. 小型で研究室から研究室への移動が容易に出来ますので、使用していただく研究室相互の間で兼用出来て経済的です。



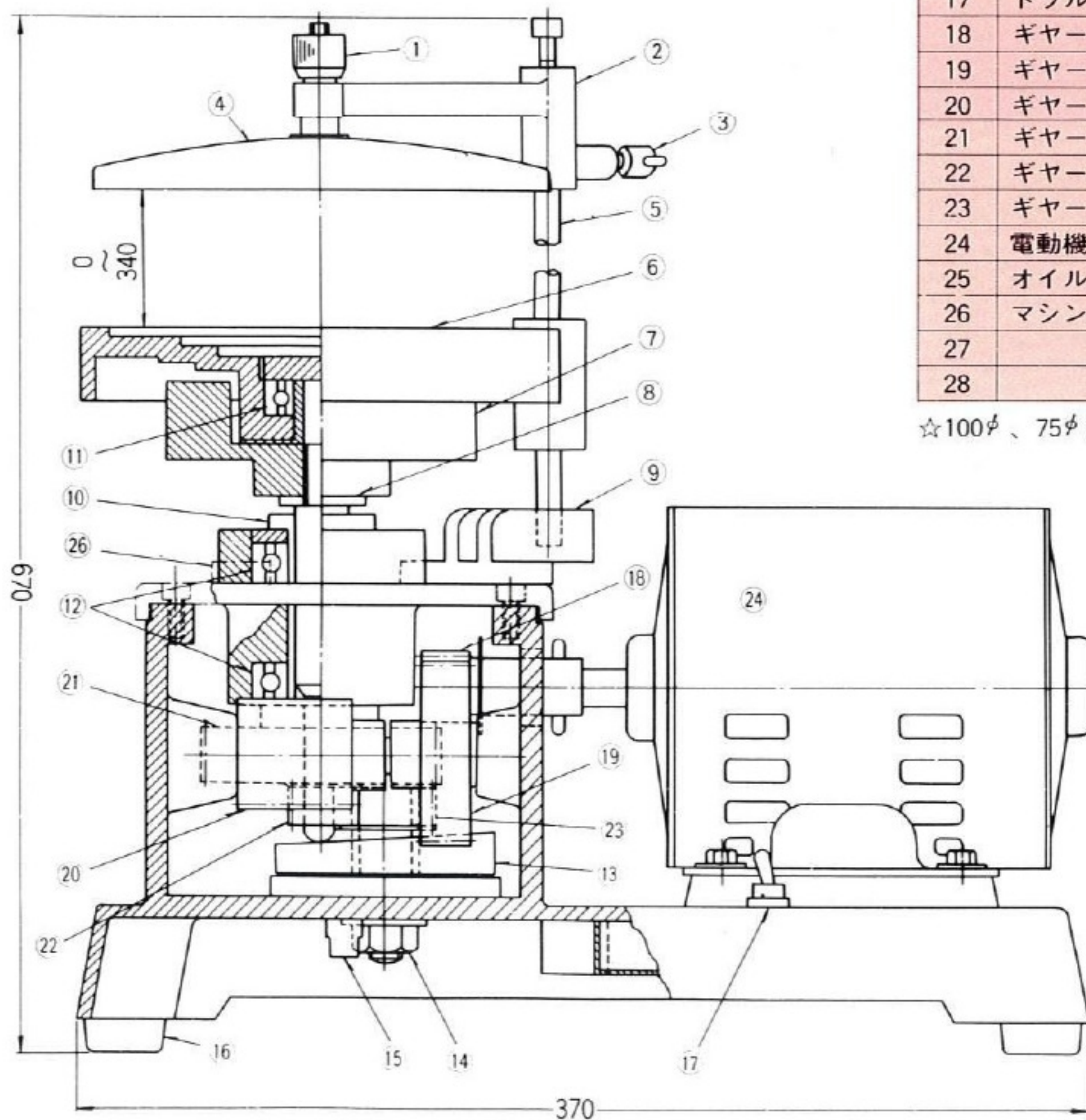
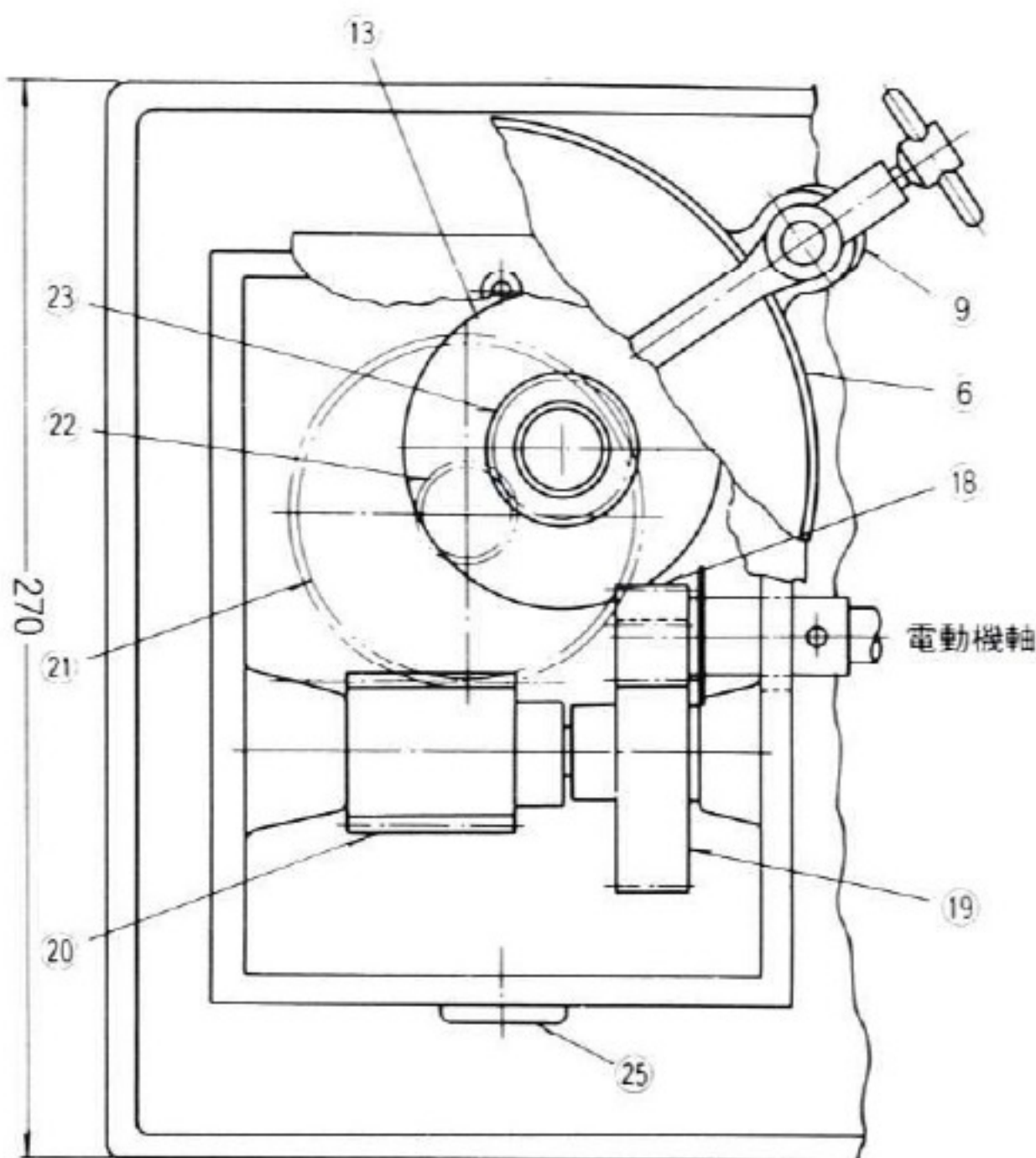
ES-65型 振盪機運動中の、ふるいの運動とふるい内の試料の状態



偏心回転をしているふるい受台の一端を直線運動に換えることによってふるい受台は卵形ダ円運動をして居ります。この卵形ダ円運動をしているふるい受台に加えて、カムによって上下の衝撃運動が伴うように工夫されています。これはロータップ型では鼓打ハンマーの果す役割と同じで、ふるい内の試料はロータップ型の場合と同じように卵形ダ円運動と反対方向でゆるやかに動き、これに加わる上下運動の衝撃とによって目づまりを防ぎながら能率よく分析されてゆきます。

ES-65型 ふるい振盪機 仕様図

(基礎図・パーツリスト)



〈仕様〉

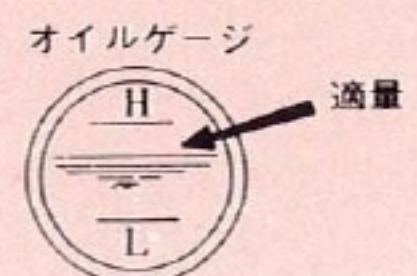
- 電動機：単相AC100V 0.2 KW
- 回転数：60Hz230r.p.m 50Hz190r.p.m
- 衝撃数：60Hz130r.p.m 50Hz108r.p.m
- 使用出来るふるいの大きさ150φ、100φ、75φ
- ※〔標準ふるいは付属していません〕
- ※特別付属品（別売）タイムスイッチ30分 or 60分計

番号	名 称
1	ふるい押え蓋固定ネジ
2	スライド押え蓋アーム
3	アーム固定ネジ
4	ふるい押え蓋150φ用
5	支柱（ふるい固定用）
6	ふるい受台
7	回転円滑バランス
8	衝撃バッキング
9	偏心用運動誘導U字溝
10	回転軸
11	ベアリング6204
12	ベアリング6205
13	カム（ふるい受台上下作動用）
14	カム台座固定ナット
15	マシンオイル抜き取りネジ
16	足ゴム
17	トグルスイッチ
18	ギヤー①
19	ギヤー②
20	ギヤー③
21	ギヤー④
22	ギヤー⑤
23	ギヤー⑥（カム13と固着）
24	電動機
25	オイルゲージ
26	マシン注入口
27	
28	

☆100φ、75φ兼用のふるい押え蓋が付属しています。

マシン油の注油量

オイルゲージを見ながらマシン油（付属）を適量（ $\frac{1}{2}$ よりやや上）まで注油して下さい。
 なお、適量を過ぎますと電動機と本体との接合部より油が飛び出ることもありますから御注意下さい。



株式会社 **飯田製作所**
 〒540-0003 大阪市中央区森ノ宮中央1丁目6番3号
 電話 大阪 (06) 6941-3122
 FAX (06) 6947-1765

代理店